

《クーバーコーチングとは》

1970後半、オランダ人指導者ウィル・クーバーが開発したサッカー指導法。当時のプロの試合の技術が欠落したプレースタイルに疑問を持ったクーバーが、個人技術を磨く指導に力を入れたのが始まり。

1984年以降、アルフレッド・ガルスティアンとチャーリー・クックが、ウィル・クーバーの考えに触発され、「クーバー・コーチング」を設立。

1990年、サッカーで必要な技術を網羅した「クーバー・コーチング」のカリキュラムを開発。現在30カ国以上で活動しています。

「クーバー・コーチング」は、1990年に日本にも紹介され、現在、この指導方法を正統に継承する指導者の輩出に力を注ぎ、日本のサッカーの発展と成功に大きな役目を果たしています。